

## ご 協 賛

開催にあたり、団体・企業・個人のみなさまからご協賛をいただきました。ありがとうございました。

(株) モ リ レ イ	盛岡ライオンズクラブ	岩手県学校生活協同組合
(株) サ ン ギ フ ト	岩手県地域婦人団体協議会	盛岡医療生活協同組合
(株) 川 徳	ガールスカウト岩手県連盟	消費者信用生活協同組合
(株) 岩 手 日 報 社	日本ボーイスカウト岩手連盟	岩手大学生協同組合
岩手県生活協同組合連合会	(株) テ レ ビ 岩 手	みやこ映画生活協同組合
立正佼成会盛岡教会	岩 手 県PTA連 合 会	岩手県消費者団体連絡協議会
立正佼成会花巻教会	岩手県労働組合連合会	いわて生活協同組合
岩手県商工会連合会	林 正 文	(株) 盛 岡 タ イ ム ス 社
(株) I B C 岩 手 放 送	秋 山 信 勝	(株) 宮 澤 商 店
岩手県教職員組合	(株) エ フ エ ム 岩 手	岩手県青年団体協議会
岩手県高等学校教職員組合	全 労 済 岩 手 県 本 部	

故郷(ふるさと)  
 高野辰之 作曲  
 岡野貞一 作詞

兎(うさぎ)追いしかの山  
 小鮒(こぶな)釣りしかの川  
 夢は今もめぐりて、  
 忘れがたき故郷(ふるさと)

如何(いか)に在(在)います父母  
 恙(つつが)なしや友がき  
 雨に風につけても  
 思い出(い)ずる故郷

志(こころざし)をはたして  
 いつの日にか帰らん  
 山は青き故郷  
 水は清き故郷

## 岩手県ユニセフ協会 設立15周年記念

# ～3.11 私たちはわすれない～

子どもたちの笑顔は未来に向かってかがやく

記念式典/東日本大震災緊急・復興支援報告  
 アグネス・チャン大使講演  
 プログラム

### 日 時

2016年3月27日(日) 13:00～

### 会 場

盛岡市民文化ホール 大ホール

### 主 催

岩手県ユニセフ協会  
 (岩手県ユニセフ協会設立15周年記念事業実行委員会)

Iwate Association for UNICEF **岩手県ユニセフ協会**

〒020-0690 岩手県滝沢市土沢220-3 いわて生協本部2F TEL 019-687-4460 FAX 019-687-4491  
 e-mail: sn.iunicef\_iwate@todock.jp ホームページ http://www.unicef-iwate.jp/

unicef    
 70 YEARS FOR EVERY CHILD

## プログラム

13:00~13:15	オープニング (大槌町子ども七福神おどり)
13:10~13:45	記念式典/活動報告/感謝状贈呈
13:45~14:10	東日本大震災緊急・復興支援報告 <small>(公財)日本ユニセフ協会東日本大震災緊急支援本部東北代表 学校事業部長 水野 眞里子氏</small>
14:15~14:35	オープニング 大槌キッズコーラス♪あぐどまめ&キャラホール少年少女合唱団コーラス
14:40~15:50	アグネス・チャン大使講演 「世界の子どもたちと東日本大震災」 <small>ユニセフ・アジア親善大使 前(公財)日本ユニセフ協会大使 アグネス・チャン氏</small>
15:50~15:55	全員合唱「ふるさと」
16:00	閉会

## 来 賓

岩手県 達増拓也知事  
盛岡市 谷藤裕明市長  
(公財)日本ユニセフ協会専務理事 早水 研氏

## 記念講演



「世界の子どもたちと東日本大震災」  
ユニセフ・アジア親善大使  
前(公財)日本ユニセフ協会大使 アグネス・チャン氏

### アグネス・チャン大使プロフィール

歌手・エッセイスト・教育学博士  
1998年、日本ユニセフ協会大使に就任。以来、タイ、スーダン、東西ティモール、フィリピン、カンボジア、イラク、モルドバ共和国と視察を続け、その現状を広くマスコミにアピール。2016年3月、ユニセフ・アジア親善大使に就任。

## 出 演



大槌  
雁舞道七福神会

大槌町は江戸時代から開かれた町で近海の幸を活かして発展してきた。自然に対しての畏敬や願いを込めた郷土芸能が継承されている。



キッズコーラス♪  
あぐどまめ

大槌町で2008年から活動している小学生中心のキッズコーラス♪あぐどまめ



キャラホール  
少年少女合唱団

1994年4月、盛岡市都南文化会館の半年度講座として開講。低学年と高学年の2クラスに分かれて練習。毎年2月に定期コンサート。メンバー84名。

## 感謝状贈呈

長年のユニセフ活動にご協力いただき感謝申し上げます。

- ◆盛岡市立上田小学校
- ◆盛岡市立河南中学校
- ◆花巻市立南城中学校
- ◆岩手県立不来方高校音楽部(演奏旅行中)
- ◆盛岡大学生生活協同組合学生委員会
- ◆盛岡レオクラブ
- ◆盛岡市ウォーキング協会

## ごあいさつ



本日はお忙しい中、当協会の15周年記念「3.11私たちはわすれない」にご来場いただき誠にありがとうございます。

また、日頃よりユニセフ活動に温かいご理解とご協力をいただき心から御礼申し上げます。岩手県ユニセフ協会は、2001年12月8日、すでに「日本ユニセフ協会花巻友の会」として活動を推進していた花巻友の会や、県内でユニセフ活動に取り組んでいる学校・生協・企業・諸団体のみなさまと手をつなぎ、「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」という宮沢賢治に共鳴しつつ、ユニセフ支援活動をすすめて参りました。

この間、多くの子どもたちがユニセフ活動に参加していただきました。2011年3月11日、東日本大震災に遭遇し、ユニセフ支援の地元組織として、諸団体・ボランティアメンバーとともに、被災地の子どもたちに寄り添い支援活動に取り組んできました。震災から5年目の節目の年、すべての人に感謝の気持ちを込めて「ありがとう」を届けます。これからも世界中の子どもたちの健やかな成長を願い、ユニセフ支援の輪を広げてまいりましょう。

2016年3月27日  
岩手県ユニセフ協会  
会長 三浦 宏

## メッセージ



### 岩手県ユニセフ協会設立15周年に寄せて

岩手県知事 達増 拓也

この度、岩手県ユニセフ協会が設立15周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。貴協会が、平成13年に前身の財団法人日本ユニセフ協会の岩手県支部として設立されて以来、未来の担い手である世界の子供たちのため、本県においても昨年度開催されたユニセフ・キャラバン・キャンペーンなどの啓発活動、募金活動などに、精力的に取り組んでこられましたことに心より敬意を表します。

東日本大震災津波に際しては、発災後いち早く復興支援活動に着手され、その後も継続して県内の子供たちや地域の復興に向けた活動を通して、多大なる御支援をいただいておりますことに改めて厚く御礼申し上げます。

本県では、震災からの復興をめざす中で、地域の「絆」や国際的な「絆」を通して、地球的な視野で世界の問題を考えて行動する「think globally, act locally」の精神が育まれてきております。貴協会の活動を通じて、子供たちが、自分たちができることは何かに気付き、考え、将来へ向けた行動につなげていくものと期待しています。

貴協会におかれましては、紛争や自然災害などにより厳しい生活を強いられる数多くの子供たちの未来への希望に向けて、今後とも一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴協会の活動がますます御発展されることを心から祈念し、お祝いの言葉といたします。



### 岩手県ユニセフ協会設立15周年に寄せて

盛岡市長 谷藤 裕明

岩手県ユニセフ協会が設立15周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。貴協会は、平成13年に設立されて以来、公益財団法人日本ユニセフ協会との協力協定のもと、岩手県内において、世界の子どもたちの権利の保護や健やかな成長のため、精力的に広報活動、啓発活動などに取り組んでこられましたことに心より敬意を表します。

また、個人や企業等に「ユニセフ募金」を広く呼びかけることで、困難な状況にある子どもたちがすこやかに育つことができるよう、御尽力されていること、そして、東日本大震災にあたりましては、日本ユニセフ協会と連携し、緊急・復興支援活動に取り組まれましたことに心より感謝申し上げます。

子どもたちは未来を創る大切な存在であるにも関わらず、依然として世界には紛争、自然災害、貧困などに苦しんでいる子どもたちがいることは、大変痛ましいことであり、皆様がこのような現状を広く発信され、子どもたちの支援に成果をあげられてきたことは大変意義深いことと存じております。

結びに、今後とも世界中の子どもたちの幸福のために御尽力を賜りますとともに、貴協会の益々の御発展と皆様の御健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。